

◆ 外務省/FASID 国際シンポジウム ◆

後援：日本経済団体連合会、日本経済新聞社

「国際開発における日本企業と政府開発援助の連携の可能性」

【プログラム】

(※講演者など一部変更される場合がございますので予めご了承下さい)
モデレーター：秋山 孝允 (FASID 国際開発研究センター参与/日本大学教授)

12:30 開場

13:00 開会

◆木寺昌人 (外務省国際協力局長)

◆伊藤 誠 (FASID 専務理事)

13:20 基調講演

クリスチャン・シーロス

(スペインナバラ大学 IESE (イエセ) ビジネススクール教授)

マドウ・ビスワナタン

(イリノイ大学アーバナ＝シャンペイン校ビジネススクール教授)

14:10 直接投資・技術移転と ODA との連携

◆事例：YKK 株式会社

猿丸雅之 (YKK 株式会社取締役副社長ファスニング事業本部長)

◆「アフリカにおける開発途上国と外資政策」

朽木昭文 (日本大学生物資源科学部教授)

◆質疑応答 (20分)

15:10 休憩 (20分)

15:30 貧困層を潜在的顧客とみる BOP の新たなアプローチ

◆「BOP ビジネスの源流は日本企業にあり

ーヤクルト本社の事例分析を通してー」

菅原秀幸 (北海学園大学大学院経営学研究科・経営学部教授)

◆「BOP ビジネスへの挑戦

ー私が見たバングラデシュの水事情を通してー」

小田兼利 (日本ポリグル株式会社代表取締役会長)

◆質疑応答 (20分)

16:30 コメント

◆山田 彰 (外務省国際協力局参事官)

◆大貝隆之 (国際協力機構 (JICA) 民間連携室審議役)

◆小山 智 (経済産業省貿易経済協力局通商金融・経済協力課長)

◆富野岳士 (国際協力 NGO センター (JANIC) 事務局次長)

17:10 ディスカッション

17:30 終了

17:30 - 19:30 レセプション

(2階 レセプションホール)

【会場までの地図】

●会場：国際連合大学 UN ハウス 3階ウ・タント国際会議場

(150-8925 東京都渋谷区神宮前 5-53-70)

●アクセス：地下鉄 (銀座線、半蔵門線、千代田線) 表参道駅 B2

出口から徒歩 5分、JR 及び地下鉄 (東京副都心線) 渋谷駅徒歩 8分

